

入札要領

「デスクトップパソコン等リース」に係る制限付一般競争入札については、関係法令に定めるもののほか、この入札要領によるものとする。

1 入札公告日 令和8年2月24日(火)

2 契約を担当する部署

〒569-0077 高槻市野見町6番8号

公益財団法人 高槻市文化スポーツ振興事業団 文化振興グループ

電話 072-671-1062

3 入札に付する事項

- | | |
|------------------|---|
| (1) 件名 | デスクトップパソコン等リース |
| (2) リース物品の名称及び数量 | デスクトップパソコン 3台
モニター 3台
マウントブラケット 1台
ノートパソコン 1台
マウス 1台
プリンタ 5台 |
| (3) リース物品の仕様等 | 別添「デスクトップパソコン等リース仕様書」のとおり |
| (4) 納入場所 | 高槻城公園芸術文化劇場南館 高槻市野見町6番8号 |
| (5) 納入期限 | <u>令和8年4月30日(設定作業含む)</u> |

4 入札に参加する者に必要な資格

次の各号に掲げる条件を全て満たした者で、入札参加資格確認においてその資格があると認められる者とする。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと。
- (2) 高槻市の令和7年度入札参加資格者名簿に登録されていること。(ただし、必要書類が提出されていること。また、令和7年度新規登録業者でないこと。)
- (3) 高槻市による指名停止基準に基づく指名停止の期間中でないこと。
- (4) 雇用保険、健康保険及び厚生年金保険の全てに加入していること。
(ただし、法令の規定により適用を除外されている場合を除く。)
- (5) 高槻市入札参加資格者名簿(「リース・レンタル」)に登録されていること。

5 入札参加資格確認申請書類(提出書類)

- (1) 本制限付一般競争入札の参加希望者は、4に掲げる入札参加資格を有することを証明するため、下記要領に従い必要書類(以下、申請書等という。)を提出し、入札参加資格の有無について確認を受けなければならない。

ア 提出書類

① 制限付一般競争入札参加資格確認申請書(様式1)

② 制限付一般競争入札参加資格チェックリスト(様式2)

※①②とも当事業団の高槻城公園芸術文化劇場ホームページからダウンロードすること。

<https://www.takatsuki-bsj.jp/tat/>

イ 提出期限

令和8年3月3日(火)まで

受付時間:午前9時から午後5時まで(ただし、月曜日(祝日が月曜日の場合は火曜日)を除く)

郵送する場合は、同日同時刻までに必着(不慮の事故による紛失又は遅配については考慮しない。)

ウ 提出方法

公益財団法人高槻市文化スポーツ振興事業団 文化振興グループ(高槻城公園芸術文化劇場南館)に持参、または一般書留・簡易書留により郵送すること。

エ 提出先(郵送の場合)

〒569-0077 高槻市野見町6番8号

公益財団法人高槻市文化スポーツ振興事業団 文化振興グループ 宛

また、封筒の表面に、申請する件名及び制限付一般競争入札参加資格確認申請書在中の旨を明記して郵送すること。

(2) その他

ア 提出書類の作成に係る費用は、入札参加者の負担とする。

イ 提出された書類等は返却しない。

ウ 入札参加者は、関係諸法令等を十分に承知し、遵守して入札に参加すること。

6 入札参加資格の確認

(1) 入札参加資格確認申請の結果については、令和8年3月6日(金)までに各申請者へ書面にて通知する。また、入札参加資格を認めない申請者には理由を付した書面により通知する。なお、電話等による結果の問い合わせには一切応じない。

(2) 期限までに申請書等を提出しない者及び入札参加資格がないと確認された者は、入札に参加することができない。なお、入札参加資格があると認められた者であっても、確認通知後、高槻市から指名停止の措置を受ける等、入札参加資格がないと認められる者は、当該確認結果を取り消す。

7 質問受付

(1) 仕様書等への質問は2の契約担当部署にて受け付ける。電話又は口頭による受付は行わず、下記アドレスで電子メールにより質問書(様式自由)を提出し、送信後には必ず電話にて受信を確認すること。

質問送信メールアドレス：apply@takatsuki-bsj.jp

(2) 質問受付期間：令和8年2月24日(火)から令和8年3月3日(火)午後5時まで

(3) 質問の回答：すべての回答を回答書にまとめ、入札参加資格者全員に令和8年3月6日(金)までに電子メールにて回答する。

8 入札日時等

- (1) 入札日時 令和8年3月13日(金) 午前11時00分
- (2) 入札場所 高槻城公園芸術文化劇場南館 小スタジオ6
- (3) 入札書の金額は年額を記載すること。
- (4) 入札書に記載する金額は、契約希望金額の110分の100に相当する金額とすること。
- (5) 入札者は、提出済みの入札書の訂正、引換え又は撤回をすることはできない。
- (6) 入札金額については、一切の諸経費を含む総価とする。
- (7) 入札日には、契約の際に使用する印鑑を持参すること。なお、代理人による入札の場合には委任状(別紙様式)及び代理人の印鑑を持参すること。
- (8) 委任状の代表者欄に押印する印鑑は契約の際に使用する印鑑を使用すること。
- (9) 入札日に欠席又は遅刻した場合は棄権したものとみなす。

9 入札成立の条件

入札開始時刻到来時に入札参加者数が1以上の場合、入札成立とする。

10 辞退

入札不参加の場合は、前もって契約担当部署へ連絡の上、入札日までに指定様式の辞退届を提出すること。

11 入札保証金

高槻市財務規則第99条第1項第3号の規定に準じ、入札保証金を免除する。ただし、落札者が契約を締結しないときは、違約金として、落札金額(総額)の100分の3に相当する額以上を徴収する。

12 契約保証金

契約保証金は、落札金額の100分の5に相当する額以上とする。ただし、高槻市財務規則第117条の規定に該当する場合は、当該規定に準じ、契約保証金の納付を免除する。

契約保証金は、契約の履行の確認をした後において還付するものとする。

13 契約保証金の帰属等

契約保証金を納付した者が、契約の解除等により契約の履行をすることができなくなったときは、当該契約保証金は本事業団に帰属するものとする。

契約保証金の納付を免除された者が、契約の解除等により契約の履行をすることができなくなったときは、契約金額の100分の5に相当する額以上の違約金を徴収するものとする。

14 入札の中止等

次に掲げる事項に該当する場合は、入札の執行を延期し、若しくは入札の執行を取りやめることがある。

- (1) 入札参加者が、連合し又は不穏な行動をなす等の場合において、入札を公正に執行できないと認められるとき。
- (2) 入札の執行に際して、天災地変その他やむを得ない事由が生じたとき。

15 入札の無効

次に掲げる事項に該当する入札は無効とし、落札決定後において、当落札者が無効の入札を行っていたことが判明した場合には、落札決定を取り消す。

- (1) 4に示した入札に参加する者に必要な資格のない者及び虚偽の一般競争入札参加確認申請を行った者のした入札並びに本入札要領等において示した条件等、入札に関する条件に違反した入札。
- (2) 同一入札に同一人が複数の入札書を提出したもの。
- (3) 入札参加資格を確認されたものであっても、入札時点までに高槻市指名停止基準に該当することになった場合は、その者は入札参加資格を失うものとし、入札を行った場合は無効とする。
- (4) 指定された様式以外のものを使用した入札。
- (5) 入札金額の前に「¥」マークの記載のない入札。
- (6) 「入札書」に記名又は押印のない入札。
- (7) 鉛筆、消せるボールペン等、訂正の容易な筆記用具により記入された入札。(黒または青のボールペンにより記入してください。)
- (8) 金額の訂正された入札。(金額の訂正は一切できません。書き損じた場合は必ず新しい入札書を請求して記載してください。)
- (9) 入札金額の桁の取り違い等、表示上の錯誤と認められる入札。

16 落札者の決定

開札の結果、予定価格以下で最も低い入札額を入れた者を落札者として決定する。なお、最低入札者が複数の場合、抽選して落札者を決定する。

落札決定から契約を締結するまでの間に落札者が高槻市から指名停止を受けた場合は、契約の締結を行わないことができるものとする。この場合において、落札者は契約を締結できないことにより生じる損害の賠償を請求することができない。

開札結果(業者名、入札額及び落札者等)は、事業団ホームページに掲載する。

17 契約書

落札者は、事業団の確認を得た上で契約書を作成し、記名押印の上、契約担当者が指定した日までに契約担当者に提出しなければならない。落札者が、期間内に契約書を提出しないときは、その資格を失う。

18 添付資料

- (1) 制限付一般競争入札参加資格確認申請書(様式1)
- (2) 制限付一般競争入札参加資格チェックリスト(様式2)
- (3) 入札辞退届
- (4) 委任状
- (5) デスクトップパソコン等リース仕様書

19 その他

- (1) 契約の手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札参加者は、本入札要領の他、地方自治法、高槻市財務規則等の関係法令を熟読し、それらを遵守すること。
- (3) 落札者となった者は、別途指示により、落札決定後速やかにメーカー、型番、単価等を記

載したリース物品内訳書を提出すること。

- (4) 入札した者は、入札後において仕様書、その他について不明又は錯誤等を理由に、当該入札に関し異議を申し立てることができない。